



さあ、今から楽しい運動会！がんばるぞー！（河原保育所）



ドクターヘリの実地訓練 9月25日

## 9月定例会

### 9億5900万円補正予算を可決

#### 三山木保育所駅近へ移転具体化

平成24年第3回定例会は、9月3日に開会し、25日間の会期で9月27日に閉会しました。初日には、市長から人事案、条例案、そして補正予算案などが提案されました。まず、人事案2件を同意し、条例案などの7議案は、常任委員会に付託、審査することとなりました。2日目から4日目の一般質問では、16人の議員が市政運営についてたずねました。最終日には、付託していた市長提出の議案と議員からの発議、そして、審査に付していた補正予算案をすべて可決し、議員から提出された補正予算案の修正案を可決しました。また、議員から4件の意見書が提案され、そのうち2件を可決し、2件を否決しました。そして、市長から追加提案された23年度一般会計など9件の決算認定案は、決算特別委員会に付託し、閉会中に審査することとなりました。

#### 条例・予算案等を審議

定例会初日には、市長から、「防災会議条例及び災害対策本部条例の一部改正」、「福祉医療費の支給に関する条例の一部改正」他1件の条例案など4件が提案されました。これらの議案は、所管する総務常任委員会に付託し、審査を行うこととなりました。また、補正予算では、三山木保育所移転新築のための設計業務や用地買収費として4億1309万円、通学路安全対策事業として980万円、その

日付で辞任の届出があったことから、新たに本市副市長の鞍掛孝（くらかけたかし）氏（64）と奈良市神功二丁目を選任することに同意しました。任期は24年10月1日からです。

2日目から4日目は、16人の議員が一般質問を行いました。

最終日には、総務常任委員会に付託していた議案の審査結果に対し、委員長から報告を受け、討論のあと、採決を行いました。採決の結果、4件すべて賛成全員で可決しました。

また、補正予算3件のうち、一般会計補正予算（第1号）に対して、日本共産党京田辺市議会議員団から修正案が提出されました。討論では、一般会計から原案賛成と修正案反対、日本共産党京田辺市議会議員団から原案反対と修正案賛成、そして民主党から修正案賛成の討論がありました。採決の結果、修正案を否決し、原案を可決しました。また、ほか2件の補正予算案は、原案のとおり可決しました。

そして、議員発議として、地方自治法の改正に伴う市議会会議規則の一部改正が提案され、質疑討論のあと、採決を行い、賛成全員で可決しました。

最終日には、議員から4件の意見書が提出され、そのうち「オスプレイ配備計画撤回を求める意見書」を賛成多数で、「再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書」を賛成全員で可決しました。なお、可決した意見書については、関係行政庁に送付しました。

（7面に掲載）

#### 市長提出議案すべて可決

#### 決算認定案を閉会中に審査

また、23年度一般会計ほか、7つの特別会計と水道事業会計の歳入歳出決算認定案が、市長から追加提案され、8人の委員で構成する決算特別委員会を設置し、付託の上、閉会中に審査することとなりました。なお、本委員会で互選の結果、委員長に、櫻井立志議員（公明党）、副委員長に、喜多進議員（新栄会）を選出しました。

#### 選挙管理委員等8人を選出

議会では、定例会最終日に、24年10月9日任期満了となる市選挙管理委員と同補充員の選挙を指名推薦により行いました。

指名推薦の結果、選挙管理委員に菊岡喜代治（きくおかきよじ）さん（74）＝大住岡村＝、田中和子（たなかかずこ）さん（73）＝新山垣外＝、村雲房子（むらぐもふさこ）さん（71）＝普賢寺上大門＝、兵頭國和（ひょうとうくにかず）さん

（64）＝草内山科＝、の4名を選出しました。また、同補充員には、石本敏子（いしもとしこ）さん（73）＝松井ヶ丘四丁目＝、植村則大（うえむらのひろ）さん（71）＝田辺平＝、奥西安己（おくにしやすみ）さん（64）＝草内穴口＝、藤井美由紀（ふじいみゆき）さん（57）＝三山木八反坪＝の順に、4名を選出しました。任期は、4年間で28年10月9日までです。

#### 紙面のご案内

- 2面 常任委員会の審査報告
- 3面 一般質問、議会日誌
- 4面 一般質問
- 5面 一般質問
- 6面 一般質問
- 7面 一般質問、意見書  
用語の解説、管外行政視察報告
- 8面 議決結果、政務調査費収支報告  
シーズンスケッチ、あとがき  
12月定例会の予定

# 常任委員会の審査報告

## 総務

総務常任委員会は9月18日に委員会を開会し、付託された議案の審査、補正予算審査、そして所管事務調査を行いました。

## 議案審査

◆防災会議条例及び災害対策本部条例の一部改正  
災害対策基本法の改正に伴うもので、防災会議の構成委員に関して整理等所要の改正を行うもの。

【賛成全員：可決】  
今回の改正で大きく変わったところは、安心まちづくり室長

◆福祉医療費の支給に関する条例の一部改正  
【賛成全員：可決】  
平成22年度税制改正による所得税の年少扶養親族に対する扶養控除の廃止等により、福祉医療費が支給できなくなることを回避するために、改正前の所得税法の規定により算出した支給資格を判定を行うもの。

◆火災予防条例の一部改正  
【賛成全員：可決】  
電気自動車用の急速充電設備について、関係省

## 消防

令の改正に伴い、設置する際の位置、構造や管理に關し新たな基準が定められたことによる改正。

◆財産取得について  
【賛成全員：可決】  
オートパルス人工蘇生システムや救急搬送用人工呼吸器等を装備した高規格救急自動車を購入するもの。

## 補正予算

◆通学路安全対策事業  
業で行う内容は、安心まちづくり室担当

◆消防救急無線のデジタル化事業の内容は、シタ化事業の内容は、31日までにデジタル化するもので、整備のための実施設計を行う。整備には井手町、宇治田原町分を含め、5億3000万円になる見込みである。

◆防犯灯の電気代が追加要求されている。節電を考慮し、LEDへ変更してはどうか。  
安心まちづくり室担当  
課長 LED化を行う場

合、灯具ごと交換することになり、費用対効果を考えるに難しいが、検討は続けていく。

◆人間ドックの受診者が増えている。早めに診断し、早めに治療すると国保財政にも効果はある。受診者の正確な把握が必要である。

◆国保医療課長 受診者は16年度と比べ5.5倍に増えている。これまで会社で受診されていた方が会社退職後に国保に入っても、続けて受診したいという方が増えることを見越して予算化した。

## 所管事務調査

◆公用車の車検価格  
公用車の車検を発注する場合、入札により業者決定されているが、そのことで利益が上がり、最低制限価格を設けるべきでは、管財情報課長 市内業者を対象に指名競争入札を行っている。最低制限価格は、工事や製造等に設けるなど、地方自治法に定められており、このよう業務には難しいと考えるが、改善の手立てがないか検討したい。

◆友好都市や災害時応援協定の取り組み  
友好都市提携のため

めの条例が前定例会で制定されたが、具体的な取り組みはあるのか。  
副市長 災害時応援協定は、東海・東南海・南海という地震を考えると、広域的に行う必要がある。現在、九州の霧島市と結ぶことを検討している。東方面も進めたいと考えている。霧島市とは大任単人舞との関係があり、災害時応援協定にとどまらず友好都市を考えていきたい。

## 文教福祉

◆文教福祉常任委員会は9月19日に委員会を開会し、補正予算審査、所管事務調査を行いました。

## 補正予算

◆いじめ対策予算  
あるいじめ対策カウンセラーのための5万円や、30万円の緊急課題対策補助金の内訳と目的は、

◆学校教育課長 カウンセラーは1時間5000円の謝金で、2時間1万円、5回分として、定期的な業務でなく緊急時分として。緊急課題対策補助金は各中学校に10万円としている。具体的には、地域、保護者、のみの研修や講演会、大学の先生を招いた体験的な研修、スクールカウンセラーによる教育相談

◆教育長 川西市のいじめ事件でも、最初に相談

◆農業維持と雇用の創出  
本市は農地と市街地が共存したままである。農業と雇用の維持することが市の大切な役目では。副市長 豊かな自然を守りながら、経済的な発展を図ることが必要である。工場誘致も図りながら、農業を維持できる体制づくりが必要になってくると思う。可能な施策は積極的に取り入れたい。

## 茶とサロン

◆市内の団体を対象とした茶とサロンが開催されているが、以前行われていた市政懇談会も開催してはどうか。  
市長公室長 市長は現

◆三山木保育所の移転新築のための予算が計上されたが、場所や面積、定員等の計画は、

◆三山木保育所の移転新築のための予算が計上されたが、場所や面積、定員等の計画は、

◆市立公室長 市長は現地現場主義として、自治会等にも足を運んで意見を聞くことに努めている。また、茶とサロンをはじめ、電子メールで意見をいただく広聴制度も充実させており、当面はこの事業を進めていきたい。

## 所管事務調査

◆小学校への空調設置は完了すれば、小学校に設置されたいが、考えは、学校環境整備課長 大きな予算を伴うものである。

◆敬老祝い金事業  
敬老祝い金がなくなった市もあるが、本市で続けてほしいが、

◆高齢者訪問事業  
ひとり暮らしの高齢者訪問事業は、訪問を受けたお年寄りには喜ばれている。もう少し早く実施できないか。

◆高年齢介護課長 介護認定を受けた方を除く85歳以上のひとり暮らしの方から行った。次に85歳以上のふたり暮らしの方の80歳以上のひとり暮らしの方と順次訪問を行う予定。訪問には包括支援センター職員が伺い、きめ細かな対応をしている。



三山木保育所の建設予定地を示した地図

◆高年齢介護課長 介護認定を受けた方を除く85歳以上のひとり暮らしの方から行った。次に85歳以上のふたり暮らしの方の80歳以上のひとり暮らしの方と順次訪問を行う予定。訪問には包括支援センター職員が伺い、きめ細かな対応をしている。

## 建設

◆建設経済常任委員会は9月13日に委員会を開会し、補正予算審査、所管事務調査を行いました。

◆今年もプレミアム商品券が発行されるが、大変人気が高い。消費促進、地域内振興になる。今後も続けていくのか。

◆産業振興課長 商工会が行う事業で、今回は3000部発行する。そのうち府の介護保険返戻事業として、90歳以上で介護保険を利用しなかった

◆通学路の安全対策  
施設整備課長 道路を管理する建設部では、カラー塗装が中心になる。学校関係者の意見も聞き、正門から離れたところも順次取り組んでいきたい。

## 所管事務調査

◆簡易耐震改修補助の工事メニューにはどのようなものがあるか。  
開発指導課長 屋根の軽量化、壁の補強、床の補強、基礎のコンクリート化の4点で、確実に効果がみ込める改修をされた場合は、30万円の補助を行うものである。

◆地震がれきを受入れしないことの表明  
3月に地震がれきの受入れ決議が可決された。市は、甘南備園の焼却能力に問題があるというが、市民には、受け入れられないという不安の声がある。市民の不安解消のため、正式に、がれきを受入れしないと公表してはどうか。

◆清掃衛生課長 去る8月7日に環境省から、震



今年も発売されたプレミアム商品券

◆各家庭が省エネに努めることで、残ったエネルギーを積み重ねると発電所を建設したことと同じ考え方で、これを節電所という。この考えを温暖化対策実行計画に盛り込んでほしい。

## 環境課長

◆歩道のこう配が急で危険である。以前から改良を求めている。

◆施設整備課長 以前にセンターラインをなくし、通過車面の減速化がはかられ、一定の効果があらた。考えは、歩道の改良は、24年度市内全体の道路を調査し、その結果を踏まえ計画的な事業として進めていきたい。

◆自転車ネットワーク  
自転車走行のネットワークをどのように構築していくのか。  
三山木整備課長 国道や幹線道路などを有効に生かし、拠点をつなぎ安全に利用できる路線ネットワークを検討し、自転車政策の指針となるよう策定したい。



## 医薬品の差額通知を 早期実施に向け準備を進める

櫻井立志 議員 (公明党)

① 市民の医療費負担軽減と本市の医療財政健全化のため、ジェネリック医薬品の差額通知サービスを実施してはどうか。

② 住民票など証明書のコンビニ自動交付を導入し、市民の利便性向上を図るべきではないか。

③ 災害発生時の初期活動、及び道路渋滞や消防車の進入が困難な地域への消防バイクの導入を図ってどうか。

④ 救急搬送における外国人の対応として、救急車に音声翻訳装置の配備をしてはどうか。

⑤ 京都府では、今秋南部地域へドクターヘリの運行が開始されるが、本市の対応と役割は。



国保医療課窓口で配布しているジェネリック医薬品希望カード

⑥ 民間事業者などに公施設の屋根を貸し、太陽光発電システムを設置する制度を実施しては。

⑦ 南部住民センターの設置計画は。

⑧ 津手幹線と協賛及び調整を図っていか。

⑨ 府道八幡木津線新茶屋前交差点改修の進捗状況と付帯条件の認識は。

⑩ 津手幹線と協賛及び調整を図っていか。

## 学校の整備改修計画を 現状調査し計画作成

増富理津子 議員 (共産党)

① 「いじめ」から子どもを守る学校づくりについて教育長の考えは。

② 学校ごとの大規模改修を含んだ年次整備改修計画の作成を。

③ 全国で餓死・孤立死が相次いで起き、生活保護を拒否され命を失った



新築等の工事が進められている田辺中学校

④ 今年度、介護保険料の大幅な値上げがされた。本市で27名の方が、府の審査会に不服審査請求を提出。介護保険料が負担の限界を超えようとしている。一般会計からの繰り入れで保険料、利用料の負担軽減を。また、4月から訪問介護サービスの時間短縮が行われたが影響はどうか、実態把握を。

⑤ 小1・中1の入学時に本を贈る「セカンド・サード・ブックプレゼント事業」を実施すべき。そして、小・中学校の朝読書の充実を図るべき。

⑥ さらゆる年代層の意見を聴くため、子ども議会・ヤングママ議会・青年議会・壮年議会などを議場で開催してはどうか。

⑦ さらゆる年代層の意見を聴くため、子ども議会・ヤングママ議会・青年議会・壮年議会などを議場で開催してはどうか。

## 興戸新間 歩道用照明は 府が今年度中に東側に設置

喜多進 議員 (新栄会)

① 天津神川治水対策は。建設部長 地元の意向も踏まえ、農業用ため池として利用されている尼ヶ池の有効活用が最も適している。府や池を運用する地元区と協議及び調整を図っていか。

② 山手幹線興戸・新間の道路照明施設の設置は。安心まちづくり室長 山手幹線興戸地蔵谷橋く市道新新田辺線員交差点間への歩道用照明施設

③ 同志社山手地区と三山木駅を結ぶ南田辺駅前線の供用開始は。建設部長 南田辺駅前線については、一部暫定的な交差点形状であっても供用できるか、府並びに公安委員会と協議を進めている。

④ 府道八幡木津線新茶屋前交差点改修の進捗状況と付帯条件の認識は。

⑤ 津手幹線と協賛及び調整を図っていか。

⑥ 津手幹線と協賛及び調整を図っていか。



歩道用照明が未設置の山手幹線(興戸地蔵谷橋付近から北方向を望む)

⑦ 津手幹線と協賛及び調整を図っていか。

⑧ 津手幹線と協賛及び調整を図っていか。

⑨ 津手幹線と協賛及び調整を図っていか。

⑩ 津手幹線と協賛及び調整を図っていか。

## 体験型訓練HUGの導入を 実践的な訓練を検討

河田美穂 議員 (公明党)

① 今、いじめで苦しんでいる子どもたちをどうすれば救えるのか。教育部長 いじめの対応で大切なことは早期発見である。教師が子どものわずかな変化に気付くとともに組織的に対応することが重要である。

② いじめに気付いているけれども、言い出せない子どもたちに、どうすれば協力してもらえるか。教育部長 日頃からいじめを許さない指導を徹底するとともに、いじめを知らせることは苦しんでいる友人を救うことにつながる行為であり、勇気を持って知らせることが重要である。地域住民の皆さんとともに実践的な訓練を検討したい。

③ 「自助」の大切さを検討したい。

④ 避難所運営に体験型訓練「HUG」の導入を。そして、避難所の開設から運営までの実践的な訓練を、市職員と地域住民が一緒に実施すべき。

⑤ 小1・中1の入学時に本を贈る「セカンド・サード・ブックプレゼント事業」を実施すべき。そして、小・中学校の朝読書の充実を図るべき。

⑥ さらゆる年代層の意見を聴くため、子ども議会・ヤングママ議会・青年議会・壮年議会などを議場で開催してはどうか。

⑦ さらゆる年代層の意見を聴くため、子ども議会・ヤングママ議会・青年議会・壮年議会などを議場で開催してはどうか。



防災訓練の際に行われた自転車搭載型浄水器で飲料水をつくる様子

# TPP参加反対の表明を 慎重に対応するよう要請

① TPP参加は、日本経済、地域経済のあらゆる分野に多大な悪影響を及ぼすと懸念されている。そこで、市長、農業

委員会会長は政府にTPP反対の意見表明を行え。

市長 全国市長会を通じて、詳細な情報を開示し、十分な議論を尽くし、国民的な合意を得た上で、慎重に対応するよ

う国に要請している。農業委員会会長 TPPが締結されれば、水稲に

ついては輸入量が大幅に増加し、水稲を主たる農業とする本市においても、大

きな影響を受ける。食料分

野については、農業の残留基準などの安易な緩和により、安全性への懸念が推測されている。なお、お茶

については、TPP参加加盟国ではない中国からの輸入が大半を占めており、影響は少ないと想定されている。全国農業会議所、府農業会議所と連携して、TPP交渉に参加しない旨の署名運動の実施や、農業生産等への影響について情報開示を要請してきた。

② 学校、保育所給食食材の地元産食材を拡大するための方策について、玉ねぎ、ジャガイモ、ナス、白菜、大根などの利用拡大ができないか。④ 市内のお茶を学校へ導入することができないか。

⑤ 市内の事業者について、CO2削減目標を出すべき。市民についても、環境家計簿の普及や公共交通の利用促進など省エネについての対策が必要。雨水タンクの設置

への助成と教育施設に環境教育として設置すべき。経済環境部長 推進委員会にて検討してきたい。

⑥ 視覚障がい者の外出を保障するため、山手幹線京銀前大住ヶ丘交差点に音響式の信号設置を。安心まちづくり室長 利用実態を把握し、自治会や近隣住民と調整を図り、警察に相談したい。

⑦ 松井山手駅前には、一時駐車場の設置を。建設部長 改修に向け、地元自治会及び交通管理者、公安委員会と協議中。

⑧ 平和施策として、小学生の広島派遣事業を来年度も実施すべき。総務部長 協議会で協議し、決められる。



本市の主な農業である稲作(稲刈りの様子)

塩貝建夫 議員(共産党)

## 脱原発の地球温暖化対策計画を

### 国の結果を踏まえ対応

水野恭子 議員(共産党)

① 実効性ある地球温暖化対策実行計画を。地球温暖化による影響は、くらしや社会、経済のすべてに影響が出ている。計画の期間、温室効果ガスの削減目標は。

経済環境部長 計画に

ついては、平成25年から29年の5年間とする。削減目標は、実行計画推進委員会にて検討する。

② 政府は今まで原発を

光発電システムの設置に



太陽光発電パネルが設置され省エネに取り組む住宅

③ 再生可能エネルギーの活用促進のため、太陽光発電システムの設置に

ついて、公的施設と家庭への導入目標は。経済環境部長 推進委員会にて議論する。

④ 公的施設の太陽光発電設置のCO2削減数値

を削減の数値は出す。経済環境部長 CO2削減の数値は出す。

⑤ 市内の事業者について、CO2削減目標を出すべき。市民についても、環境家計簿の普及や公共交通の利用促進など省エネについての対策が必要。雨水タンクの設置

への助成と教育施設に環境教育として設置すべき。経済環境部長 推進委員会にて検討してきたい。

⑥ 視覚障がい者の外出を保障するため、山手幹線京銀前大住ヶ丘交差点に音響式の信号設置を。安心まちづくり室長 利用実態を把握し、自治会や近隣住民と調整を図り、警察に相談したい。

⑦ 松井山手駅前には、一時駐車場の設置を。建設部長 改修に向け、地元自治会及び交通管理者、公安委員会と協議中。

⑧ 平和施策として、小学生の広島派遣事業を来年度も実施すべき。総務部長 協議会で協議し、決められる。

## いじめを解決する対策は

### 関係機関と連携とる

上田 毅 議員(無会派)



いじめ問題を考えるパンフレット

① 市有地と民地の境界 問題について、民地であ

るのに道路区域箇所を含んで、市は計画道路を前

提に約50㎡バックするよう指導したが、固定資産

産・都市計画税を20数年間課税し所有者が税金を支

払っている。市の怠慢であり、個人財産を行政

の都合で扱っている。他にも同じ問題を抱えている箇所があるがどうか。

建設部長 直ちに事務手続きを進め、処理しておくべきだった。税法上

さかのぼって返還できないと思う。

② 棕鳥問題について。

近鉄新田辺駅前の棕鳥は未だ効果なく被害があるので追及説明すべき。

把握し、子ども達のSO Sを受け止める体制づくりをするべき。

教育委員長 事実関係を正確、迅速に把握し、関係機関と連携をとり速やかに対応する。

④ 本市の振興活性化について、中央公民館建替の際、様々な用途に適する設計を考えるべき。

文化ホールや宿泊施設も併用すべき。文化の発展がなければ、市の発展も望めない。ハンドボール大会で全国から来られる

方、一休寺観光の方にも宿泊施設さえ提供できない。本来これらの建物があって然るべきである。

教育部長 ホール機能を含めた再整備について建替えの検討を進める。

必要環境対策はネクスクに要請している。ネクスクとは協議調整する場を設け、連携し事業にあ

たっている。環境影響調査は近隣市町と意見交換しながら対応していく。

③ 木津川の通称「100円橋」の通行無料化の取り組みを求める。

建設部長 当該区間だけ無料にする合理的根拠はなくできない。

④ 大雨被害の状況は。危険管理監 主な被害は大住小前道路の陥没、普賢寺小付近の冠水、松井区の床下浸水など。

⑤ 被害を受けた住民への支援を。今後、被害防止の住宅改修などへの支援制度の創設を。

建設部長 防音壁など

撤回を。市長の見解は。市長 南海地震、東南

海地震等の発生で中核となる道路が寸断されることもある。代わるものを作るべきと促進してきた。

② 市北部を通る新名城陽八幡間について、防

青木綱次郎 議員(共産党)



吉原川と防賀川の合流部

## 豪雨増水の対策は 合流部未改修の整備

井城 川原 吉防 川賀

① 新名神高速道天津城陽間、八幡高槻間の「凍結」解除は不要不急の大

型公共事業の復活であり

撤回を。市長の見解は。市長 南海地震、東南

海地震等の発生で中核となる道路が寸断されることもある。代わるものを作るべきと促進してきた。

② 市北部を通る新名城陽八幡間について、防

音壁の設置や、調整池の整備などが必要。住民と丁寧な協議を行い誠実に

対応するよう、政府とネクスコ西日本へ申し入れを。全線開通に伴う環境

影響調査を行うべき。建設部長 防音壁など

撤回を。市長の見解は。市長 南海地震、東南

海地震等の発生で中核となる道路が寸断されることもある。代わるものを作るべきと促進してきた。

② 市北部を通る新名城陽八幡間について、防

音壁の設置や、調整池の整備などが必要。住民と丁寧な協議を行い誠実に

対応するよう、政府とネクスコ西日本へ申し入れを。全線開通に伴う環境

影響調査を行うべき。建設部長 防音壁など

撤回を。市長の見解は。市長 南海地震、東南

海地震等の発生で中核となる道路が寸断されることもある。代わるものを作るべきと促進してきた。

② 市北部を通る新名城陽八幡間について、防

音壁の設置や、調整池の整備などが必要。住民と丁寧な協議を行い誠実に

# 将来人口10万人設定を

## 駅周辺 思いあるが総計を目標 土地利用

市田 博 議員(一新会)

①第3次総合計画策定後6年が経過した。進捗状況を踏まえ、平成23年度の見直し結果は。また、27年度達成見直しは。総務部長 総合計画に掲げた32年度に向け、人口フレイム8万人の目標達成に概ね順調に進捗しているが、今後27年度の目標に向け基本計画に依り着実に事業を進める。市長 5年間の経過を整理した上で、23年度に

②市長は今後どのような本市のまちづくりを考えているのか。市長 四季の移りを実感でき、豊かな自然に恵まれた中にも都市的な機能を有しバランスを崩さず、人と人とのつながりを大切に「住んで良かった」「住んでみたい」を推進を求めている。

③人口フレイム8万人想定を将来人口10万人目標を提案する。市内の駅周辺の土地利用を生かすための法的縛りを緩和し、市街化整備の拡大を図ると共に持続的な成長と自立性の高いまちづくりの進んでいくことである。④JR松井山手駅周辺の



駅周辺に広がる農地(新田辺西住宅地区北側を望む)

建設部長 駅周辺の活用提案であるが、総計の8万人という設定の人口フレイムの中でまちづくりを進めている。駅周辺の土地利用の思いはあるが、現時点においては総合計画の目標に向かって進んでいくことである。

建設部長 駅周辺では新たな商業施設と大型店舗の出店計画があり、山手西・山手東地区にある低層一般住宅の協議が進んでいる。良好な住環境と、駅周辺の人のにぎわいが確保できるよう考えている。

建設部長 駅周辺では新たな商業施設と大型店舗の出店計画があり、山手西・山手東地区にある低層一般住宅の協議が進んでいる。良好な住環境と、駅周辺の人のにぎわいが確保できるよう考えている。

# 市の原発事故対策は ヨウ素剤備蓄は府を注視

米澤修司 議員(民主党)



大飯原発からの距離を示した地図

考えは。

教育部長 財政的効果があった。本年度で委託契約が切れる三山木・大住の二小学校について改めて評価を行い、仕様書の点検や変更の必要性などを検討した上で、プロ

①小学校給食の民間委託は財政効果があるのかどうか疑問だ。平成25年度の民間委託についての

ポータル方式により委託業者を決定し3年間の契約を締結したい。②市立幼稚園の入園者数は年々減少している。今後どのような役割を期待しているか、延長保育の拡充などの取り組みは、

教育部長 園児数は全体として減少し、今後も減少が見込まれる。市立幼稚園の特性を生かした魅力あるカリキュラムの編成とともに、子育て支援の観点からの施策の拡充を考えていく必要がある。延長保育の拡充も検討課題の一つである。

③今夏の市の節電の取り組み状況と効果は。また、節電することは発電と同じだ。照明器具の変更、冷蔵庫の取替えなど今後の節電の取り組みは。経済環境部長 市内にプロジェクト会議を立ち上げ、蛍光灯の間引きや庁舎ライトダウンの取り組み拡大を実施した。市役所庁舎では7月の電気

使用料を22年比21%削減できた。総務部長 省電力機器の導入については今後十分考えていきたい。④大飯原発など若狭湾沿岸には14基の原発施設があり、本市は約80kmの位置にある。原発事故発生時の市の対応策は、またヨウ素剤の備蓄、服用などの考えは。

危機管理監 放射性物質の降下の恐れのある場合には放射線モニタリング、避難所設置、除染などの対策をとると市の防災計画に定めた。ヨウ素剤の備蓄は、現時点では考えていない。府地域防災計画の考え方や進捗状況を注視し対応していく。

教育部長 財政的効果があった。本年度で委託契約が切れる三山木・大住の二小学校について改めて評価を行い、仕様書の点検や変更の必要性などを検討した上で、プロ

# 新名神工事で今池用水は 水保でネクスコと協議

岡本茂樹 議員(一新会)

①府道から市道に移管される富野八幡線の地元区からの要望事項の進捗状況は。建設部長 通学路や一般道としての安全対策として、道路拡幅、側溝のふた、道路標示等が完成。松井から西八への通学路整備、岡村地域内道路のグリーン塗装も平成24年度内で終了。

②新名神着工に伴う諸課題のうち、防賀川下流域三川合流地点での拡幅計画と上流でのしゅんせつなどの整備は。③松井地域の農業用水である今池の代替え対策は。建設部長 ④府において、23年度に引き続き虚空蔵谷川合流部までは整備予定。その上流部は、新名神の建設を視野に入

れ整備。上流域のしゅんせつは、環境づくりに、学校、保護者、地域、関係機関との連携で取り組む。⑤芸術文化行政の推進のうち文化ホール建設の1年間の検討結果は、何もしないのでは。

せつは、適時対応。①今池の用水機能を確保するために、ネクスコと鋭意協議中。②小中学校におけるいじめ問題対策のうち、教育長の基本認識と、市の対応は。教育長 いじめは、学習権、人権、生存権までも侵害する決して許されないこと。起こりうることを認識し、いじめの無い環境づくりに、学校、保護者、地域、関係機関との連携で取り組む。

市長の思いは。①「京田辺市の歌」の普及促進策は。市長 ②市民の要望も多く、何もしないという表現はしていない。いつやるかは、さまざまな要件を勘案する中で、総合的に判断したい。教育部長 ③ホール機



新名神道の建設準備が進む今池周辺(松井地区)

# 飛地開発の道路接続は 準幹線への接続は困難

鈴木康夫 議員(一新会)

①八幡市飛地開発の現行案は、山手南地区の生活道路であるボンエルフ(オランダ語で生活の庭の意)道路に接続するものである。500戸余りの大団地の接続としては、不適切である。事業関係の見守りに加え、民間事業者との連携、ITの活用を図っていくべき。保健福祉部長 現在、

建設部長 準幹線への接続は、用地確保の点から困難と確認した。本市

ととしては、安全対策・環境などの課題について地元意見を十分把握し、八幡市と協議を行っていく。

②ひとりの暮らし高齢者対策として、民生委員や地域の見守りに加え、民間事業者との連携、ITの活用を図っていくべき。

保健福祉部長 現在、消防へ緊急に通報するシステムを採用している。485世帯で利用され

水道事業者との協定は、今後の研究課題。③介護給付費の不正受給が発覚し、本市でも被害が出た。原因と対策は。保健福祉部長 移動支援事業で90万円程度の不正請求があった。府と連携して再発防止に努める。④自殺防止対策として電話相談というサポート



八幡飛地開発との接続が計画されているボンエルフ道路(山手南地区)

ただでなく、市全体の経済活性化、芸術・文化・スポーツの振興を図るべきと考えるが。市長 心を豊かに持つことが第一。私も2期目の5つのプランの中で、地域力を高めていきたい。⑤留守家庭児童会の夏休み高学年受け入れの評価と今後の方向性は。教育部長 松井ヶ丘では6名受け入れし、低学年との混合クラスで実施し、保育プログラム編成で課題が残った。大住では5名で低学年と分けた編成により、問題なく運営できた。今後は長期の高学年対象の指導員確保が課題で、通年受け入れは、慎重に検討していく。

# 南部住民センター建設を

## 答 早急に検討会議で協議

岡本亮一議員(共産党)

①南部地域の市民活動の活性化や、文化活動など、拠点機能を備えた南部住民センターを建設すべきと考えるがどうか。

市長 南部住民センター整備を含め、早急に進めるよう公共施設整備等庁内検討会議を立ち上げ、協議させている。

②南部地域における救急救助体制の強化のため、南部消防出張所を建設すべきと考えるがどうか。

消防長 南部地域の緊急体制のあり方について、重要な課題であることは認識している。南部消防出張所の建設については、宅地開発や道路整備の状況と行政効率を踏まえ、さらに研究を深める。

③三山木保育所の新築移転計画が発表されたが、開所までの間の保育所の対応について問う。

保健福祉部長 入所希望の増加が見込まれるこ



移転計画が示された三山木保育所

とから、平成27年4月開所予定で建替え新築事業を計画した。新保育所の開所までの保育について

は、今までの保育水準を落とすことなく進める。④東日本大震災以降、市民の防災や耐震化の関心が高まっている。幅広い工事に適用できる住宅リフォーム助成制度を実施することにより、耐震化への呼び水となること

を計上した。⑤JR三山木駅高架下にハトが飛来し、通行人や駐輪場利用者に被害を与えているが、これまで本市が講じてきた防止対策

は、もちろん、地域経済活性化や住環境向上を図ることができると考えるがどうか。

経済環境部長 耐震化を進めるため、24年10月より、屋根の軽量化等の簡易な耐震改修工事に対しても補助金を交付することとし、今議会に補正

# 可決した 意見書 (要約)

## オスプレイ配備計画撤回を求める意見書

沖縄や岩国など各地で反対の声が強まる中、日米両政府は、墜落事故が相次ぐ米海兵隊主力輸送機、MV22オスプレイの沖縄配備を決め、山口県の岩国基地に先行搬入した。

オスプレイは、10月には、沖縄普天間基地に配備、本格運用される予定である。

沖縄では、県議会や41市町村の議会と首長すべてが配備に反対している。山口県でも県議会や岩国市議会と首長が搬入に反対し、高知県嶺北4町村、島根県邑南町でも、オスプレイ配備撤回を求める意見書が可決されている。

9月9日には、10万人以上が参加してオスプレイ配備に反対する沖縄県民大会が開かれた。

オスプレイ配備は、普天間基地がある沖縄県だけでなく、低空飛行訓練が予定されている日本列島の北から南まで墜落の危険をもたらすことが明らかになっている。

オスプレイは、開発段階から墜落等を繰り返し、多数の犠牲者を出している。オスプレイには、オートローテーション機能がないという重大な欠陥をもっている。オスプレイが配備される普天間基地は、住宅密集地の中にある「世界一危険」な基地である。そこへ世界一危険なオスプレイを配備することは、国民・県民生活の安全・安心を守る立場から到底許されない。

よって、政府に対し、国民の生命、安全及び生活環境を守る立場から、オスプレイ配備計画の撤回を強く要請する。

## 再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書

昨年8月に成立した「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」が、本年7月1日に施行された。これにより、再生可能エネルギーの固定価格買取制度がスタートし、政府は、この3年間で集中的に利用拡大を図るとしているが、導入促進に向けての環境整備は不十分である。

日本の再生可能エネルギーの利用は、水力発電を除いた実績(2005年環境省)で電力消費全体に対する割合が0.9%と他国に比べて遅れており、消費電力に対するエネルギー源の多様化が急務となっている。

については、国におかれては、再生可能エネルギーの導入促進と実効性のある買取制度の実現に向け、十分な環境整備を図るよう要望する。

- 1 投資促進減税、省エネ・代替エネルギー減税などの拡充を実施し、再生可能エネルギーの導入促進すること。
- 2 買取価格・期間の設定において、設定ルールを明確にし、将来の見通しを示し、制度の予見可能性を高めること。
- 3 再生可能エネルギー発電事業に係る規制改革を確実に実施するとともに、進捗状況の管理のための独立機関等を設置すること。
- 4 発送電分離の促進を図ること。

## 委員会の管外行政視察報告

### 総務常任委員会

平成24年7月19日と20日の2日間、千葉県柏市と東京都多摩市において、研修を行いました。

柏市での研修テーマは「放射線対策について」で、3.11東日本大震災、東京電力福島第1原発事故によるホットスポットとなった放射能汚染について、対策としては放射線量測定機を購入すること、除染は子ども関連の施設を先行的に実施しているが、公園については対象が多いことから時間がかかっているとのこと。

費用面では、すべての費用が法に基づく補助対象とはなっていないことや、また、東電に対しても求償中というもので、3カ年で約45億円が必要とのことでした。

多摩市での研修テーマは、「公契約条例について」で、公共工事等の受注者が労働者に支払う賃金を、最低賃金法による最低賃金より高く設定するなどを規定するもので、導入後の効果や課題等の研修を行いました。



### 広報編集特別委員会

平成24年8月2日と3日の2日間、千葉県香取市と流山市において、見やすいタブロイド版広報紙の編集をテーマに研修を行いました。

本市はページ内を10段組としていますが、香取市は8段組とされており、一般質問記事における議員一人あたりの原稿文字数は、本市の6割にも満たないものでした。

議会だよりを作成する上で最も気を配っていることは、読者に読みやすく感じてもらおうということ、そのためには極力文字を少なくし、余白を多くすることであるというものでした。

流山市は、同様にページ内を8段組で、一般質問記事における議員一人あたりの原稿文字数は、本市の2割程度とかなり少ないものでした。

紙面作成の目的は、読む気にさせる議会だよりというものでした。

また、先進的な情報通信機器を駆使し、市民から寄せられる意見等の対応も積極的に行われていました。



### ◆債務負担行為

(1面3段目)  
(2面7段目)  
地方公共団体が単年度では実施困難な事業(例えば用地購入や建設工事など)を行う際、数年度にわたる経費を支出する契約を結ぶなど、将来の財政支出の内容をあらかじめ約束する行為のこと。

### ◆オートパルス人工蘇生システム

(2面2段目)  
心肺停止患者に対して、絶え間なく良質で効率のよい心臓マッサージを実施できるシステム。これにより心臓マッサージ以外の処置(救命活動や救急搬送など)に専念できたり、人員を充てたりできる。

### ◆ランデブーポイント

(4面右4段目)  
傷病者を乗せた救急車とドクターヘリとの合流地点で「場外離着陸場」のこと。

要である。



# 9月定例会の議決結果

議案番号	件名	本会議での議決結果	賛否結果					無党派	
			共産党	一新会	新栄会	民主党	公明党		
同意第9号	教育委員会委員の任命について	同意	×	○	○	○	○	○	21
同意第10号	固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	21
議案第38号	防災会議条例及び災害対策本部条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	
議案第39号	福祉医療費の支給に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	
議案第40号	火災予防条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	
議案第41号	財産取得について	可決	○	○	○	○	○	○	
議案第42号	平成24年度一般会計補正予算(第1号)	可決	×	○	○	○	○	○	21
修正案		否決	○	×	×	○	×	○	12
議案第43号	平成24年度松井財産区特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	
議案第44号	平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	
発議第2号	議会会議規則の一部を改正する規則について	可決	○	○	○	○	○	○	
意見書案第12号	セーフティーネットとしての生活保護制度の充実を求める意見書	否決	○	×	×	×	×	○	12
意見書案第13号	オスプレイ配備計画撤回を求める意見書	可決	○	×	×	○	-	○	
意見書案第14号	T P P交渉参加に反対する意見書	否決	○	×	×	○	×	○	12
意見書案第15号	再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	

※賛成の場合○、反対の場合×、採決に参加しなかった場合-で表しています。なお、○×の横にある数字は人数を表しています。

## 平成23年度政務調査費収支報告

(単位:円)

会派名又は議員名(所属議員数)	日本共産党京田辺市議会議員団(5人)	一新会(5人)	新栄会(4人)※1	民主党議員団(2人)	公明党(2人)	(無党派)上田毅	(無党派)次田典子	(無党派)南部登志子※2
収入								
交付決定額	825,000	825,000	645,000	330,000	330,000	165,000	165,000	150,000
支出科目								
研究研修費	44,895	19,740	0	31,300	12,560	0	31,230	0
調査旅費	127,782	378,854	450,154	0	92,480	53,200	34,530	41,630
資料作成費	0	0	0	0	0	0	0	18,760
資料購入費	116,393	4,000	0	248,050	79,715	3,601	29,146	9,600
広報費	450,836	227,150	0	0	0	0	89,433	0
公聴費	3,900	0	0	0	0	0	0	0
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	82,304	71,812	16,681	25,459	143,971	0	0	0
その他の経費	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計額	826,110	701,556	466,835	304,809	328,726	56,801	184,339	69,990
返還額[収入-支出合計額]	0	123,444	178,165	25,191	1,274	108,199	0	80,010

◎平成23年度は4月に市議会議員の改選があったため、平成23年5月～平成24年3月分の支給です。  
 ※1平成23年5月10日付けで3人から4人へ増  
 ※2平成23年6月分～平成24年3月分(平成23年5月10日付会派〈政友クラブ〉解散による)

### 〈支出科目使用基準〉

研究研修費：研修会を開催するため又は他の団体の開催する研修会に参加するために要する経費(講師謝金、出席者負担金・会費、交通費等) 調査旅費：調査研究活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費(交通費、旅費、宿泊費等) 資料作成費：調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費(印刷製本代、翻訳料等) 資料購入費：調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費 広報費：調査研究活動、議会活動及び市の政策について市民に報告、PRするために要する経費(広報紙、報告書印刷費、送料等) 公聴費：市民から市政及び政策等に対する要望、意見を聴取するための会議等に要する経費(会場費、印刷費等) 人件費：調査研究活動を補助する職員を雇用する経費 事務所費：調査研究活動のために必要な事務所の設置、管理に要する経費(事務所の賃借料、維持管理費、備品等) その他の経費：上記以外の経費で調査研究活動に必要な経費



元気にかけっこ…河原保育所運動会から(上)  
 どんどこどん…佐牙神社選挙祭から(中)  
 季節を彩るコスモス(下)

## 12月定例会の予定

本会議・委員会を傍聴しませんか

日程	会議内容
11月29日(木) 13時30分～	本会議(開会・議案上程等)
12月5日(水) 10時00分～	本会議(一般質問)
12月6日(木) 10時00分～	本会議(一般質問)
12月7日(金) 10時00分～	本会議(一般質問)
12月12日(水) 10時00分～	総務常任委員会
12月13日(木) 10時00分～	文教福祉常任委員会
12月14日(金) 10時00分～	建設経済常任委員会
12月25日(火) 13時30分～	本会議(閉会・議案採決等)

※ 議会運営委員会：  
 11月22日(木)、27日(火)、12月18日(火)、20日(木)いずれも13時30分～  
 議会運営委員会を傍聴する際は、許可が必要となりますのでご了承ください。  
 ※ 会議の開催日や開催時間などは、変更する場合があります。

### ご意見・ご感想をお待ちしております

市議会だよりが、より読みやすく、親しみやすい紙面となるよう心がけています。  
 ご意見、ご感想をお寄せください。  
 (電話) 64-1380 (FAX) 63-4782  
 (メール) gikai@kyotanabe.jp

## あとがき

東日本大震災から、1年7カ月が経過しました。東北3県などの被災者約34万人が、いまだに仮設住宅や借り上げ住宅での避難生活を強いられています。また、8月14日には京都府南部豪雨により、本市でも、床上床下浸水の被害がございました。被災された皆様には、お見舞いを申し上げます。いつ起るか分からない災害に、日ごろからの備えや、災害時の地域における防災力の向上が必要だと、あらためて実感しています。さて、本委員会では、各議員から原稿を提出してもらい、これを皆様に届けてまいります。(岡本亮一) 広報編集特別委員会 委員長 岡本 亮一 副委員長 岡本 隆志 委員 河本 茂樹 委員 河田 美穂 委員 小林喜代司